

## 平成20年度 決算報告書

国立大学法人電気通信大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,633	5,664	31	
施設整備費補助金	610	625	15	
補助金等収入	74	126	52	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	29	29	0	
自己収入	3,003	3,107	104	
授業料, 入学料及び検定料収入	2,949	2,948	△ 1	
雑収入	54	159	105	(注2)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	876	1,247	371	(注3)
目的積立金取崩	168	126	△ 42	
計	10,393	10,924	531	
支出				
業務費	6,542	5,973	△ 569	(注4)
教育研究経費	6,542	5,973	△ 569	
一般管理費	2,262	2,312	50	
施設整備費	639	654	15	
補助金等	74	126	52	(注5)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	876	1,223	347	(注6)
計	10,393	10,288	△ 105	
収入-支出	0	636	636	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が52百万円多額となっています。
- (注2) 雑収入については、科学研究費補助金間接経費収入を産学連携等研究収入及び寄附金収入等から雑収入へ変更したことにより81百万円、特許関連収入等の増加により過去の受入実績とした予算額に比して24百万円それぞれ多額となっています。
- (注3) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、次のとおりとなっています。
- ・受託研究及び受託事業等の獲得に努めたため、過去の受入実績から積算した目標としての予算額に比して、産学連携等研究収入392百万円、奨学寄附金収入7百万円それぞれ多額となっています。
  - ・科学研究費補助金間接経費収入を産学連携等研究収入及び寄附金収入等から雑収入へ変更したことなどにより、予算額に比して決算額が70百万円少額となっています。
  - ・寄附金収入等については、前年度からの繰越額は42百万円です。
- (注4) 業務費については、雇用計画の見直しによる人件費の削減などにより予算額に比して決算額が569百万円少額となっています。
- (注5) (注1) に示した理由等により、予算額に比して決算額が52百万円多額となっています。
- (注6) (注3) に示した理由等により、予算額に比して決算額が305百万円多額となっています。当年度に支出した前年度からの繰越額は42百万円です。